NEWS RELEASE

報道関係者各位

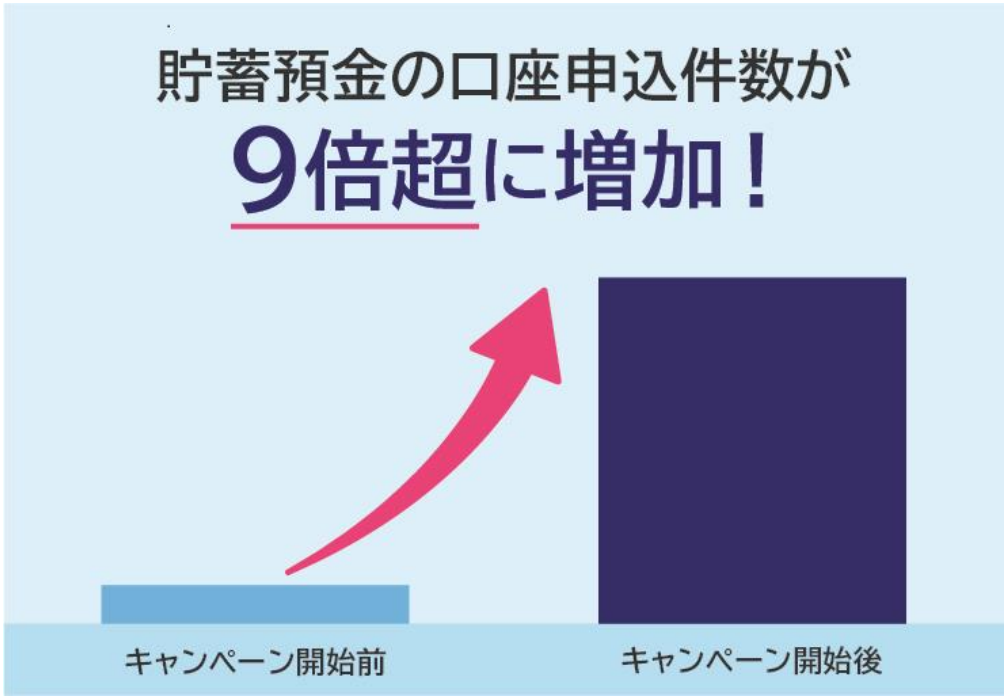
2026年11月13日

株式会社みずほ銀行

貯蓄預金の口座申込件数が９倍超に増加！

～実施中のキャンペーンでは預金増加額が当初目標対比 220%超に到達～

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）では、貯蓄預金の口座申込件数が増加しています。2026年10月9日（金）時点の貯蓄預金の口座申込件数は、キャンペーン開始前1ヵ月と比べて9倍超に増加しました。2026年9月7日（月）より実施している「貯蓄預金キャンペーン」では、キャンペーン開始後１ヵ月で、貯蓄預金残高の増加額が当初設定した目標の220%超に到達しました。



■貯蓄預金拡大の背景

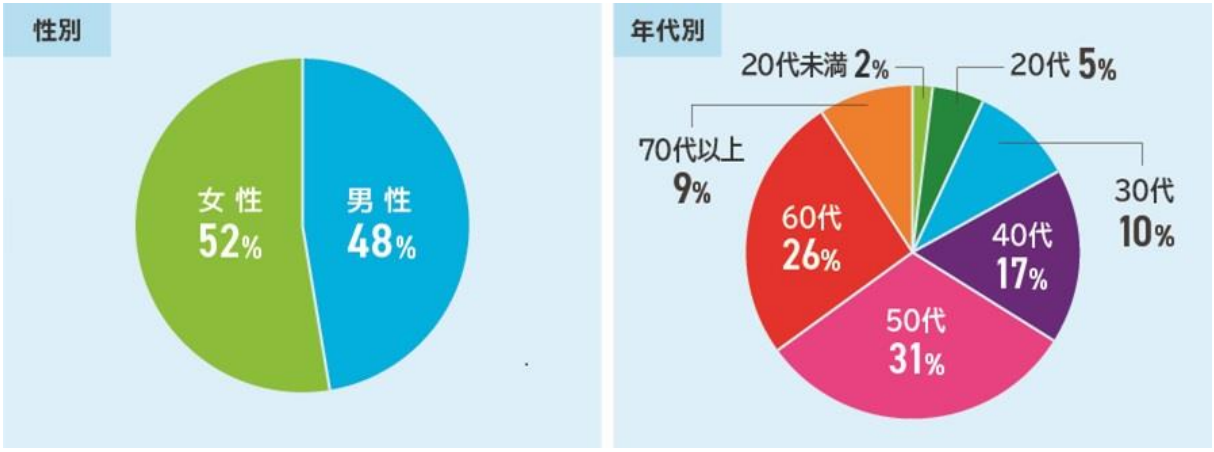
みずほ銀行の貯蓄預金は、以前から提供している商品ですが、これまでは普通預金と大きく変わらない金利水準となっていました。一方、お客さまからは、「資金の出入りが多い日常使い用の普通預金と、少しずつ貯めるための口座を分けたい」「二つの普通預金口座を持ったり、二つの銀行で口座を分けて管理したりするのは面倒」「貯めるための資金は、少しでも高い金利で運用したい」「定期預金のように、必要なときにすぐ引き出せないのは困る」といった声をいただいてきました。

みずほ銀行は、こうしたお客さまのニーズを踏まえ、貯蓄預金をリニューアルしました。預金残高に応じて金利差が付く体系とし、「お金を分けて貯められる」「預金残高が増えるほど金利メリットを実感できる」という、貯蓄預金の特長をより分かりやすくしました。

2026年9月7日（月）より「貯蓄預金キャンペーン」を開始したところ、多くのお客さまから反響をいただき、キャンペーン開始後1ヵ月（2026年9月8日（火）～2026年10月9日（金））の貯蓄預金の口座申込件数は、キャンペーン開始前1ヵ月（2026年8月7日（金）～2026年9月6日（日））と比べて9倍超に増加しました。また、「貯蓄預金キャンペーン」では、キャンペーン開始1ヵ月時点で、貯蓄預金残高の増加額が当初設定した目標の220%超となり、キャンペーン開始から1ヵ月間で、当初目標を大きく上回る結果となりました。

今回の利用拡大は、お客さまの資金管理に関するニーズを踏まえてリニューアルした貯蓄預金の商品性が、キャンペーンを通じて多くのお客さまに支持されたものと考えています。

■貯蓄預金口座申込者の属性



貯蓄預金口座の申込者を男女別に見ると、男性が約48%、女性が約52%となり、男女ほぼ同程度の構成となりました。女性の申込者がやや多いものの、特定の性別に偏ることなく、幅広いお客さまから申し込みをいただいています。

年代別に見ると、50代が31%と最も多く、次いで60代が26%、40代が17%となりました。40代から60代の申込者が全体の約7割を占めており、中高年層を中心に申し込みが多い結果となりました。

一方で、30代以下の申込者も全体の約17%を占めており、若年層を含む幅広い年代のお客さまに申し込みが広がっています。

これらの結果から、貯蓄預金は、男女を問わず、50代・60代を中心としながらも、30代以下を含む幅広い年代のお客さまに利用されていることが分かります。

■リテール・デジタル業務部　部付部長　磯部 美里　コメント

このたび、貯蓄預金の口座申込件数がキャンペーン開始前1ヵ月と比べて9倍超に増加し、貯蓄預金残高の増加額も当初目標対比220%超となりました。

近年、「金利のある世界」となり、資産をどのように管理・運用するかについて、お客さまの関心が高まっていると感じています。加えて、日常使い用の普通預金と少しずつ貯めるための口座を分けたい、複数の口座や銀行を使い分けることなく管理したい、少しでも有利な金利で運用しながら必要なときにはすぐに引き出したい、といった声もいただいてきました。

こうしたお客さまの声と金利環境の変化を踏まえ、貯蓄預金をリニューアルしました。以前からの「資金を分けて管理できる」「必要なときに引き出せる」という利便性に加え、預金残高に応じて金利差が付く体系としました。

今回、多くのお客さまから反響をいただいたことは、預金をより有利に管理したいというニーズと、日常使い用の資金とは分けながら柔軟に利用したいというニーズの双方に、リニューアルした貯蓄預金が応えた結果と考えています。今後も、お客さまの声を起点に商品・サービスの改善に取り組んでまいります。

■貯蓄預金口座の申込件数の推移と貯蓄預金キャンペーンの実績について

【貯蓄預金の口座申込件数の推移】

比較期間	貯蓄預金口座申込件数
キャンペーン開始前 1 ヵ月の貯蓄預金の口座申込件数 （2026 年 8 月 7 日（金）～2026 年 9 月 6 日（日））	基準値
キャンペーン開始後 1 ヵ月の貯蓄預金の口座申込件数 （2026 年 9 月 8 日（火）～2026 年 10 月 9 日（金））	基準値の 9 倍超

※キャンペーン開始前1ヵ月（2026年8月7日（金）～2026年9月6日（日））と、キャンペーン開始後1ヵ月（2026年9月8日（火）～2026年10月9日（金））の貯蓄預金の口座申込件数を比較して算出。

※貯蓄預金の口座申込件数の実数は非開示としています。

【貯蓄預金キャンペーン実績】

項目	内容
実績基準日	2026 年 9 月 8 日（火）～2026 年 10 月 9 日（金）
対象指標	キャンペーン開始後 1 ヵ月の貯蓄預金残高の増加額
実績	当初目標対比 220%超
キャンペーン開始日	2026 年 9 月 7 日（月）

※貯蓄預金残高の増加額とは、2026年9月8日（火）と2026年10月9日（金）のみずほ貯蓄預金の総預入残高の増加額に基づき算出した金額です。
※当初目標および貯蓄預金残高の増加額の実数は非開示としています。

■「貯蓄預金キャンペーン」概要

みずほ銀行は貯蓄預金キャンペーンを2026年9月7日（月）から2026年12月13日（日）まで実施しています。

2026年9月14日（月）から2026年12月13日（日）までの金利アップ期間中、貯蓄預金にお預けいただくだけで金利が2倍となります。また、キャンペーン期間中、貯蓄預金口座開設など各種条件達成した方を対象に、抽せんで3,000名さまにみずほポイント1,000ポイントを進呈いたします。詳しくは、貯蓄預金キャンペーンウェブサイトをご確認ください。
https://www.mizuhobank.co.jp/campaign/2026savings_account/index.html



■貯蓄預金について

みずほ貯蓄預金は、いつもの口座と分けて資金を管理でき、必要なときにいつでも引き出せる商品です。今回のリニューアルでは、預金残高に応じて金利差が付く体系としました。10万円以上のお預けなら普通預金よりも高い金利で毎月利息を受け取れるほか、みずほ銀行アプリなら振替手数料は何回でも無料です。
貯蓄預金ウェブサイト：https://www.mizuhobank.co.jp/deposit/chochiku/index.html

■株式会社みずほ銀行について

・会社名：株式会社みずほ銀行
・代表者　頭取：加藤 勝彦（かとう まさひこ）
・発足日：2013年7月1日
・本社所在地：東京都千代田区大手町1丁目5番5号（大手町タワー）

□ ■ □ 本件に関する報道関係者さまからのお問い合わせ先 □ ■ □

キャンペーン事務局：pr.campaign@mizuho-bk.co.jp

ともに挑む。ともに実る。
MIZUHO